



## 目 Contents 次

- 抜粋 —
- 陣営の外へ
- 開いた扇の要
- 楕円形の心
- 共生のコンセプト—改革者の精神
- 南原繁—洞窟の哲人
- 夢・ビジョンを植える—絵本に学ぶ
- 成功本位と誠実本位
- 「商売成功の秘訣」十ヶ条に学ぶ
- 余をしてもし外務大臣たらしめば
- 小国の大人物
- 年始雑感—縄文人に習う
- 構造異型に立向う度量
- 桃太郎の器量—リーダーの胆力
- 人生の師—歴史・学問の動脈
- 郷中教育—人格の力
- 賤しからざりし精神—imitate vs. like
- 学生と教養—人を知る者
- 日本肝臓論
- 戦争と癌— 由って来るところ遠きもの
- 「しかない」人生

著者  
樋野興夫  
Okio Hirno

# われ21世紀の 新渡戸とならん

新訂版

閉塞感に満ちた社会に一石を投じる気概と胆力に満ちた渾身の書!! この時代に薦めるべき読むべき本が登場しました。目から鱗の連続です。「陣営の外へ」、「開いた扇の要」、「楕円形の心」、「日本肝臓論」など28話から構成されユニークな視点、秀逸な発想が特徴です。見た目には薄い本ですが、中身は厚く心底話で読み手を満足させます。ふと立ち止まり静思の時を持つ沈黙考の共生の書としても最適です。

### 内容紹介

「日本国のあるべき姿」として「日本肝臓論」を展開している。日本国=肝臓という「再生」論に、行き詰まりの日本を打開する具体的なイメージが獲得されよう。人間の身体と臓器、組織、細胞の役割分担とお互いの非連続性の中の連続性、そして、傷害時における全体的な「いたわり」の理解は、世界、国家、民族、人間の在り方への深い洞察へと誘うのであろう。かつて新渡戸稲造は国際連盟事務次長時代に、「知的協力委員会」を構成し知的対話を行った。そのメンバー中には、当時の最高の頭脳を代表するアインシュタイン、キュリー夫人もいたことは特記すべきことである。今こそ国際貢献として「21世紀の知的協力委員会」の再興の時である。「時代を動かすリーダーの清々しい胆力」としての「人間の知恵と洞察とともに、自由にして勇気ある行動」(南原繁著の「新渡戸稲造先生」より)の文章が思い出される今日この頃である。

— 著者記す —

定価：本体700円〔税別〕  
文庫：96ページ  
ISBN  
978-4-909170-04-0  
商品コード 801555

取扱書店印

●FAX注文書 FAX:04-7170-1602

※全国の書店・キリスト教書店 取次:日キ販(日本キリスト教書販売) アマゾン <http://www.amazon.co.jp> にて好評取扱中です。

『われ21世紀の新渡戸とならん—新訂版—』注文  部

amazon

フリガナ

お名前

お届け先ご住所

□□□-□□□□

TEL

FAX

様

お問い合わせ:  イーグレイプ Gospel Publication E-Grape Enlightening the world, bearing fruit in the grape wine.

〒277-0921 千葉県柏市大津ケ丘4-5-27-305 TEL.04-7170-1601 FAX.04-7170-1602 e-mail:p@e-grape.co.jp <http://www.e-grape.co.jp>